

広島県立尾道北高等学校 第1回学校運営協議会会議録

本校の学校運営協議会を次のとおり開催した。

開催日時	令和元年 7月 17日 (水) 15:10~16:30	開催場所	尾道北高等学校 会議室
出席委員	<p>出席委員人数：7人</p> <p>委員氏名(役職)： 会長 砂田 勝彦(元尾道北高等学校長)</p> <p>山北 篤(本校同窓会長) 坂本 里美(尾道市 政策企画課長)</p> <p>井上 一男(尾道市立栗原中学校長) 小原 正啓(尾道市立長江中学校長)</p> <p>瀬戸 務(本校PTA会長) 松井 太(尾道北高等学校長)</p> <p><本校教職員：13人></p>		
会議の概要	<p>(1) 開会行事</p> <p>(2) 学校運営協議会会長及び副会長の選出(互選)</p> <p>(3) 会議(司会：会長)</p> <p>ア 学校経営計画及び行動計画の説明</p> <p>校長(学校経営計画及び学校運営に関するビジョン)</p> <p>教務部(定期考査思考力問題を通して学びを深める)</p> <p>進路指導部(学習時間・学力実態等の説明)</p> <p>教育研究部(めざす尾道北高の学びに関する授業研究)</p> <p>生徒指導部(槇峰祭の様子、スマホ持ち込みルール等)</p> <p>健康教育部(一人一人が大切にされ相談しやすい体制の構築)</p> <p>総務部(社会に信頼される学校づくりの推進)</p> <p>イ 質疑応答・協議等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題のオープン化に関する質問 →数学科を例に説明、生徒の学習状況に留意しながら今後も進めていく。 ・3年理系の学力の状況について →模試結果では、理科2科目への対応などでやや苦戦している状況が現れている。今後補習等で対応していく。 ・尾道、三原地区の中学生の人数減に関連して、入学する生徒の学力層の変化が予想されるが、どう取り組んでいるか現2年生を例に教えてほしい。 →従来の学力層の生徒と教材の内容や指導時間を変え、生徒の状況を確認して、確実に定着していくように指導を行っている。また、この学年から入試制度が変更となるため、習ったことを表現させることに時間をかけて指導している。 ・知徳体のバランスの取れた指導がされており、それに新しい時代への対応が加わっているという感想を持った。 ・行政からの参加だが、SDGs、地域への取組など、地域の活性化に関する内容について、協力しあっていければよい。 ・今回は、学校の現状と協議会の方向性の確認であり、今後はテーマを絞って討議の柱立てを考え、例えば「生徒の主体性の育成」についてなどについて、教職員も参加の上で協議を行っていき、北高のあり方を考えいく。 <p>(4) 閉会行事</p>		
次回開催予定日	第2回学校運営協議会は10月17日(木)を予定。		